

モニタリングチェックシート（令和2年度）

<評価>

施設名	大泉学園町体育館他3施設
指定管理者名	ミズノグループ
評価者	スポーツ振興課長

優:特筆すべき実績・成果が認められるもの
 良:管理運営が良好と認められるもの
 要改善:一部において改善を要する点が見受けられるもの

評価項目および評価の視点	評価	評価理由・改善すべき点等
1 組織体制 <ul style="list-style-type: none"> 練馬区情報セキュリティポリシー、個人情報保護条例および情報公開条例に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか 労働基準法、労働安全衛生法、育児・介護休業法等、労働環境に関する法令等を遵守しているか 練馬区環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた業務を行っているか 管理業務費の経理、収納した利用料金の取扱い、実費負担金等について、適正な処理および管理を行っているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 練馬区情報セキュリティポリシー等に準拠した規程を設け、必要な措置を講じている。特に事務用端末は、本部による監視・管理の下でセキュリティ対策を徹底している。 労働基準法等の労働環境に関する法令を順守している。 紙の削減を徹底するなど、環境に配慮した業務を行っている。 会計は規程に基づき、複数職員によるチェックなど、適正な処理および管理を行っている。
2 施設運営体制 <ul style="list-style-type: none"> 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取組を進めているか 計画的に職員研修を行うなど、職員の育成に努めているか 利用者等への公平公正な対応・人権の配慮がなされているか 苦情処理の規程と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか 施設の利用状況は良好か 利用者アンケート等の評価は良好か 運営協議会の評価は良好か 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による区からの指示等について、適切に対応したか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 安全管理を徹底し、利用者が安心して楽しめる環境づくりに取り組んでいる。 救命救急やリスクマネジメント等、幅広い分野の研修を計画的に行い、職員の育成に努めている。 利用者アンケートによる満足度は89.5%であり、評価は良好である。 コロナの影響により施設の利用者数は261千人(前年度347千人)となったが、4月～5月の緊急事態宣言による業務停止時には、施設の休止・再開に際しての利用者への対応、職員の雇用や賃金収入の維持など適切に対応した。再開後は、利用人数の制限、入館時の手指消毒など感染防止策に取り組んだ。
3 施設の維持管理・安全性への配慮 <ul style="list-style-type: none"> 設備の保守点検、備品の管理は適切に行われているか 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか 管理上の不具合や問題の区への報告が適切に行われているか 損害保険等の加入状況は適切か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 設備の保守点検を確実にし、備品は適切に管理している。 緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練を行うなど、不測の事態に備えている。 施設賠償責任保険等に加入している。
4 効率的な管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 効率的な人員配置がされているか 業務の再委託における範囲は適切か 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか 収支計画が提案どおり達成されたか その他効率的・効果的な施設運営に係る取組が行われているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 繁忙期に増員するなど、効率的な人員配置が行われている。 法的、専門的な知識・技能を要する業務に限り再委託しており、再委託の範囲は適正である。 コロナによる業務停止等により、事業計画および収支計画に変更が生じたが、区の指示に基づく適切な対応であった。また、利用料金収入は57,279千円で、大泉さくら運動公園庭球場の開設による増収等により、前年度(58,128千円)からの減収額は最小限にとどまっている。
5 施設特性に応じた管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 区が求めた取組を適切に実施しているか 事業者の提案に基づく取組が適切に行われているか その他、選定の際に設定した取組の評価 	良	<ul style="list-style-type: none"> 大泉さくら運動公園運動場の管理にあたり、運動場以外の園内施設に関する問合せ等にも可能な限り対応を行った。 独自の運動プログラムをはじめとした多数の教室を開催し、延べ1,600人の参加があった。
6 地域への貢献 <ul style="list-style-type: none"> 区内雇用および障害者・高齢者の雇用促進を図っているか 再委託する際に、区内事業者の活用に努めているか 物品を調達する際に、区内業者からの調達に努めているか 地域、関係機関、ボランティア等との協働または連携した取組が行われているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 区内雇用率は81.2%、高齢者の雇用率は26.2%で、いずれも前年度より増加している。 物品調達や修繕の際には、区内業者の活用に努めている。 SSCとの共同事業として年50回卓球教室を開催している。 大泉さくら運動公園では、近隣の都立・県立公園と3公園合同のスタンプラリーを実施し、利用増に努めている。
総合評価 (講評) 良	<ul style="list-style-type: none"> 項目全般について区の求める基準を満たしており良好である。 独自プログラムを活用したイベント・教室を展開するなど、利用者拡大や施設の積極的な活用に取り組んでいる。安全管理等、施設の管理も適切に行われている。 コロナの感染拡大防止について、区の指示に基づき、年間を通して適切に対応した。 	